

きれいな甲斐

No.68 MARCH 2015

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。

環境保全に関する活動を積極的に行っている団体、個人のみならずのご入会をお待ちしています。

環境パートナーシップやまなし

事務局 ●〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1 山梨県森林環境総務課内
TEL.055-223-1657 FAX.055-223-1636 ✉sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp

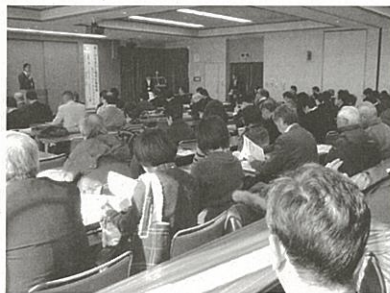
ホームページ [「パートナーシップやまなし」検索](#)



古紙配合率100%再生紙を使用しています

発行責任者 ● 企画委員長 権守昇

やまなし環境活動推進ネットワーク フォーラムを開催しました



環境パートナーシップやまなしは、1月31日（土）に「やまなし環境活動推進ネットワークフォーラム」を公益財団法人やまなし環境財団との共催で開催しました。

当日は約130名の方々に参加していただき、午後1時から4時まで環境保全に向けた取り組みについて活発な情報交換がなされました。

前半では、環境保全に向けた活動を実践している3団体から日頃の活動内容について発表していただきました。

《活動報告》

ライトダウンやまなし実行委員会～ライトダウン甲府バレーからライトダウンやまなしへ～

最初に、「ライトダウンやまなし実行委員会」からは「ライトダウン甲府バレーからライトダウンやまなしへ」と題して、子ども達に天の川を見せたいとの思いから日本最古といわれているライトダウンを開始し、昨年度からライトダウンやまなしと名称を変更して活動している話をしていただきました。ライトダウン当日は、1200軒ほどの企業・団体に協力していただいて実施し、夜空の明るさが3割ほど暗くなるという結果が出ているそうです。

今後は、さらにライトダウンを呼びかけ、より盆地を暗くし、甲府で天の川が見えるような星空を取り戻したいとのことでした。

広がれ！小瀬エコスタジアムプロジェクト実行委員会～一年間の活動を振り返って～

続いて、「広がれ！小瀬エコスタジアムプロジェクト実行委員会」からは、「一年間の活動を振り返って」と題して、ヴァンフォーレ甲府の試合会場でエコブースを設置し、ごみ持ち帰りの呼びかけ、ソーラーカー体験、エコクイズ、エコ基金活動の実施、CO2削減への取り組みなどが紹介されました。ごみの量は開始当初から順調に減っており、ヴァンフォーレ甲府と同規模のチームのホームゲームで出るごみの量の1/2から1/3程度になっているとのことでした。

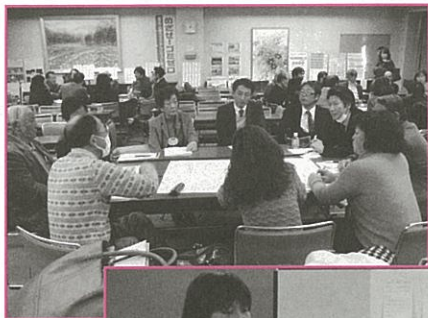
今後は、県内の環境団体からのエコブースへの積極的な参加、ボランティア数の増加、自然エネルギーの積極的な導入などに取り組んでいきたいとのことでした。

株式会社山梨中央銀行～環境保全活動への取組み～

最後に、「株式会社山梨中央銀行」からは、「環境保全活動への取組み」と題して、人と自然が調和した里地里山保全・再生事業の実施、やまなしクリーンキャンペーンやエコドライブ宣言への参画、富士山の清掃活動への参加などの環境保全活動が紹介されました。里地里山保全・再生事業では、作業を通じて行員の自然環境保全意識が高揚しているとともに、地域の方とのコミュニケーションが深まってきているそうです。

今後は、作業内容や参加者の増加を図り里地里山保全・再生事業を活性化させるとともに、地域に根差した企業として、現状の活動のみならず様々な環境保全活動に積極的に取り組んでいきたいとのことでした。





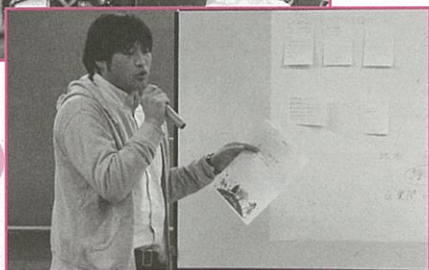
ワークショップでの意見交換

後半では、「気軽に楽しく広げようエコライフの輪」をテーマにして全員参加型のワークショップを行いました。昨年度までは公益財団法人やまなし環境財団と環境パートナーシップやまなしがそれぞれのテーマを設定し、別々のワークショップを実施していましたが、今年度は上記のテーマに統一し、合同で実施しました。

ワークショップでは、地域の人たちとごみ拾いをする、こたつや湯たんぽを利用する、マイはしの励行、子どもと一緒に楽しくエコをする環境をつくる、まず自分がエコを実践して周りに広めていくなど、様々な取組事例の発表や意見交換が行われました。

各グループの代表者がワークショップの結果を発表した後、進行役であるやまなし環境財団運営委員長の島崎洋一氏が、「エコライフに一番大切なことは、行動に移すことであるが、行動するには動機づけとなる①お金、②ネットワーク、つながり、連帯感、③気軽に楽しく続けることが必要」とワークショップのまとめをしました。

ネットワークフォーラムの最後は、公益財団法人やまなし環境財団の副理事長であり環境パートナーシップやまなしの企画委員である飯窪さかえ氏から「やまなしの環境を創っていく、より良い方向へもっていく為には、行政・民間企業・教育機関・金融機関など多様なセクターが一緒になって、社会的・地域的な課題解決のための論議と実践を共有するとともに、協働による新たな事業を起こしていくことが求められている。いろいろな機関が、協働して創り出す（企画に参画していく）中で県民運動が定着していくよう、皆さんのご努力に期待いたします。」と講評をいただき、閉会となりました。



ネットワークフォーラムに参加していただいた方にアンケートを実施した結果、96%以上の方から役に立ったとの回答をいただきました。

若宮賞表彰式・感謝状贈呈式を行いました

やまなし環境活動推進ネットワークフォーラムの第1部では、公益財団法人やまなし環境財団が、優れた環境保全活動を行っている個人・団体を表彰し、また同財団に寄附をされた団体の方々へ感謝状を贈呈しました。

若宮賞被表彰者

草間 知枝
山田 今朝一
上河東二区いきがいくラブ
南部育成会 新田・大林班
バラを育てる「ラ・ロの会」
株式会社ムラコシ精工
住インテリア事業部山梨事業所

感謝状被贈呈者

イオンリテール株式会社イオン甲府昭和店
株式会社ダイエー
マックスバリュ東海株式会社
山梨県商工会女性部連合会



ホームページ [やまなし環境財団](#)

検索

環境美化・道路清掃等の活動を行っています

(一社) 山梨県建設業協会・各地区建設業協会

山梨県建設業協会並びに各地区建設業協会(7地区)は、災害時における応急復旧活動に備えた体制整備、河川や道路の美化運動等の活動を行っています。

県建設業協会の活動としては、毎年実施している災害発生時を想定した災害対応(情報伝達)訓練の他、『土木の日』である11月18日に「道路クリーン作戦」と題し、県内の幹線道路を中心に、ゴミ拾いや枯葉等の清掃活動を県下一斉に過去実施した経過があります。

日常においては節電に心掛け、資源ゴミの分別や業務における裏紙の再利用、また会員への紙ベースでの通知の廃止等、環境保護活動を実践しています。

以下に各地区建設業協会及び会員企業の主な活動内容について紹介します。

*花の手入れ(写真①)

平成18年に荒川堤防除草の際、地元の小学生らとコミュニケーションを図りながら、2,000株の球根を植えたのが始まりで、今でも河川美化運動として管理や手入れを行っている。

*公園美化奉仕活動(写真②)

平成15年より毎月1回、ドライバーの「憩いの場」となっている市川バイパス公園の清掃活動を実施している。

*須玉バイパス除草作業

毎年6月にバイパス沿いの街路樹の枝払いや植樹木の除草を延べ200人程で実施している。

*あけぼの医療福祉センター環境奉仕活動

毎年10月に行われている社会福祉まつりの開催に合わせて、同施設内の7,500㎡ある生け垣の剪定を行っている。

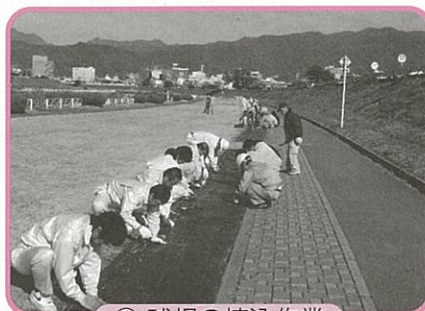
*釜無川河川伐木奉仕作業(写真③)

河川敷の木が生い茂ると増水時に氾濫を招きやすい他、獣害で地域住民が困っていることもあり、なたやチェーンソー、小型重機を使用し、河川敷の伐木作業等をボランティアで行った。

*葎崎中央公園及び青坂バイパス清掃活動

住民が集う公園の植込内の除草と公園に通じる青坂バイパスの歩道の除草、側溝清掃作業を行った。

また各地区建設業協会では、通年、道路脇の草刈り、側溝清掃、カーブミラーの清掃等を行っています。



① 球根の植込作業



② 公園内のゴミ拾い作業



③ 重機を使用したり、手作業での伐木作業

ホームページ

山梨県建設業協会

検索

お知らせ

「きれいな甲斐」は、送付方法を①郵送、②メール配信、③県ホームページからダウンロードの3種類から選択できます。現在の送付方法から変更を希望される方は、事務局までご連絡ください。

環境パートナーシップやまなし事務局(県森林環境総務課内)

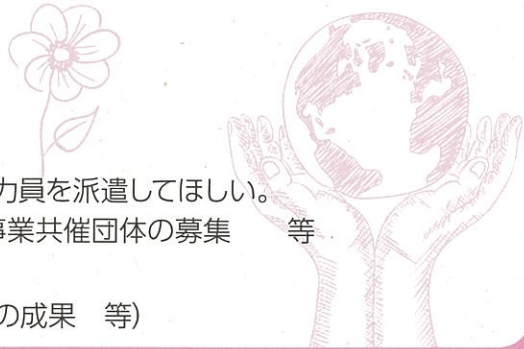
TEL:055-223-1657/FAX:055-223-1636 E-mail:sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp

「やまなし環境財団情報通信」掲載情報募集中!

公益財団法人やまなし環境財団では、毎月情報通信を発行しており、本情報通信に掲載を希望する環境活動情報を募集しています。イベント情報・団体活動への協力要請等をお寄せください。

◇募集情報

- ①イベント情報
団体が実施するイベントへの参加を募る情報
- ②ネットワークづくり情報
団体の活動への支援を求める情報
例) 講師、会場を紹介してほしい。イベント協力員を派遣してほしい。
活動に必要な備品を貸し出してほしい。事業共催団体の募集 等
- ③活動報告情報
団体が実施した活動情報(事業実施報告、活動の成果 等)



◇申し込み方法

「やまなし環境財団情報通信 情報掲載申込書」を掲載希望月の前月20日までにメール、FAX、郵送のいずれかにより送付してください。

■申込書はホームページからダウンロードできます。

■申込書送付先 〒400-8501 甲府市丸の内一丁目6-1

公益財団法人やまなし環境財団事務局(県森林環境部森林環境総務課内)

TEL055-223-1657 FAX055-223-1636

Eメール sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp



ホームページ

やまなし環境財団

検索

こどもエコクラブ会員募集中

～地域の子どもたちと一緒に環境活動や環境学習に取り組んでみませんか～



環境の学習や実践活動を自主的に行う「こどもエコクラブ」を募集しています。

学校のクラス、ボーイスカウトやガールスカウト、育成会や子どもクラブ、家族、近所の遊び仲間など、構成メンバーは自由です。

- ◇対象 子ども及びサポーター(一緒に活動する大人)各1名以上。
- ◇活動内容 環境に関するものであれば自由(自然観察、環境調査、環境美化など)
- ◇費用 無料
- ◇申込先 こどもエコクラブ全国事務局(こどもエコクラブHP)
こどもエコクラブ地方事務局(森林環境総務課)
- ◇問い合わせ 森林環境総務課 TEL055-223-1657 FAX055-223-1636
- ◇こどもエコクラブHP <http://www.j-ecoclub.jp/>

ホームページ

こどもエコクラブ

検索